

未来の ために、 いま選ぼり。

町は「COOL CHOICE」運動に賛同しています!

□ 「COOL CHOICE (クールチョイス) | って何?

地球温暖化を防止するため、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など「賢い選択」をしていこうという国民運 動です。

□具体的に何をするの?

例えば、

- ▶買い替えるときはエコカー・エコ家電、という「選択」
- ▶建て替えるときはエコ住宅、という「選択」
- ▶クールビズ・ウォームビズなど季節に合わせた服を着る、という「選択」

など、自然環境に配慮した「選択」をすることです。

身の周りのものを選ぶときや、普段の行動で、皆さんもできることから「賢い選択」をしてみませんか?

□町は「COOL CHOICE」を推進しています!

- ▶温泉を活用した暖房など
- ▶省エネ技術·太陽光発電を活用した弟子屈中学校のエコスクール化
- ▶雪氷冷熱を活用した学校給食センターの補助冷房
- ▶役場庁舎照明のLED化やこまめな消灯など、省エネ行動の実践
- ▶クールビズの実践 などの取り組みを行っています。

まちが誇る自然環境を守るため、町民一丸となって「COOL CHOICE」運動に取り組んでいきましょう。

















問い合わせ先/役場環境生活課環境係☎482-2934(課直通)

暴風雪災害時などの放置車両の移動

防災ワンポイントコーナー

大雪などの災害により取り残された、もしくは放置された車両の移動を想定した訓練が12月6日、標津町で開催さ れ、釧根管内の防災関係者など約50人が参加しました。この日は、低気圧の発達により会場付近は暴風雪となり、本番 さながらの訓練となりました。

2014年11月に災害対策基本法の一部が改正され、暴風雪や地震、その他の災害のために放置された車両や立ち往生 した車両により、緊急車両などが通行するルートを確保(啓開)できない恐れがある場合には、これらの車両を移動さ せることができるようになりました。訓練は、本格的な暴風雪が始まる前に関係機関の防災技術と防災意識の向上を 図ることを目的に実施。釧路開発建設部中標津道路事務所が中心となり、警察・消防の協力を得て行われました。

【車両移動のための手順】

①道路啓開の必要性の判断

- ②道路啓開区間の指定
- ③指定道路区間の周知
- ④車両などの移動命令
- 文書または口頭による。
- 車両所有者が不在の場合は、文書 を車両に掲示または貼付する。
- ⑤道路管理者による車両などの移動

【車両移動の方法】

- 車両所有者が車内にいる場合は、車両移動命令を伝えて運転手が自 ら運転して移動。
- 車両所有者が不在だが、鍵がついている場合は、道路管理者職員の 運転により移動。
- 車両所有者が不在、かつ鍵がついていない場合は、特殊機材を装着 した除雪ドーザーなどで持ち上げて移動。
- 車両所有者が不在、かつ鍵がついていない場合で、除雪ドーザーな どに持ち上げる機能がない場合、レッカーにより移動。







【参考】弟子屈町内における道路管理者

- ①国道/国土交通省北海道開発局釧路開発建設部
- ②道道/北海道釧路総合振興局釧路建設管理部
- ③町道/弟子屈町役場

問い合わせ先/役場総務課防災係四482-2912(課直通)